

平成 28 年度 栽培管理表

管理番号 P1701

記入日 2016年12月28日

生産者	木村 平	栽培責任者	みすみファーム	確認責任者	榑幸里 生産管理部
住所	熊本県宇城市三角町	住所	熊本県宇城市三角町戸馳2242-1	住所	熊本県宇城市三角町戸馳2653-2
連絡先		連絡先	0964-53-1158/0964-53-1704	連絡先	0964-53-0606/0964-53-1704

作物名	ポンカン	圃場番号	家の上・開墾	播種日	該当せず	栽培区分
品種名	中晩柑			定植日	該当せず	特別栽培
栽培面積	35 a	圃場住所	宇城市三角町	収穫予定日	2016年12月下旬	収穫予定数量
栽培方法	露地栽培			栽培期間	2016年1月中旬～2017年1月上旬収穫終了	4500kg
種・苗の入手先	該当せず	前作物名	ポンカン	出荷予定日	2017年1月上旬	出荷予定数量
種子消毒有無	該当せず	前作終了日	2016年1月上旬	出荷期間	2017年1月上旬～3月上旬	4000kg

施肥資材投入計画（肥料・堆肥等）				施肥資材投入実績			
施用時期	投入資材名	使用量(10a)	備考(仕入先他)	施用月日	投入資材名	使用量(10a)	備考
2016年4～6月	オリジナル配合674	160kg	長崎肥料	2016年4月8～30日	オリジナル配合674	120kg	
10～11月	オリジナル配合674	160kg		7月17日	オリジナル配合674	120kg	
				10月30日～11月8日	オリジナル配合674	100kg	
	以後、計画無し				以後、施肥実績無し		

防除資材投入計画（農薬等）				防除資材投入実績			
防除時期	目的	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	防除実施日	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	備考
2016年6月下旬 ～7月上旬 混用予定	殺虫	モスピラン水溶剤	3000倍	2016年 6月7～15日 混用散布	モスピラン水溶剤	3000倍	
	殺菌	デランフロアブル	1000倍		デランフロアブル	1000倍	
	殺虫	アプロードエースフロアブル	1000倍 500L		アプロードエースフロアブル	1000倍	
10月中旬	殺菌	イオウフロアブル	400倍 300L		アピオンE	1000倍 500L	
6月～7月	展着剤	アピオンE	1000倍 混用予定	8月11～12日	サンマイト水和剤	2000倍 600L	サビダニ対策
		以後、計画無し			以後散布無し		

特別栽培農産物の根拠					
県慣行栽培化学肥料使用量 (窒素成分)	24 kg/10a	当作計画(化学肥料使用量)	0 kg/10a	当作肥料計画	10 割減
県慣行栽培化学合成農薬使用回数 (成分回数)	22 回	当作計画(化学合成農薬使用回数)	4 回	当作農薬計画	8 割減
				当作実績(化学肥料使用量)	0 kg/10a
				当作実績(化学合成農薬使用回数)	5 回
				当作肥料実績	10 割減
				当作農薬実績	7 割減

産地概要(気候・風土等)他、栽培上こだわっている点	作物の特徴(アピールポイント等)
当産地は、気候的に年間平均気温17～18度、平均降水量2000ミリを有し、海から一気に駆け上がる台地は水はけの良い特性があり、温暖な気候とあいまって柑橘栽培にとって最適な条件を有しています。また安心・安全にこだわり、使用資材に制限を設けた特別栽培に取り組んでいます。	今期は4月の熊本地震、6月の豪雨、その後極度の干ばつと生産環境の大変厳しい年でした。果実は高温乾燥により擦れ傷等も見られるようです。しかしながら干ばつによる乾燥は糖度上昇を促すこともあるため、食味はよいのではないかと思います。どうぞよろしくお願致します。

平成 28 年度 栽培 管理 表

管理番号 P1702

記入日

2017年1月31日

生産者	波村雅子	栽培責任者	みすみファーム	確認責任者	(株)幸里 生産管理部
住 所	熊本県宇城市三角町	住 所	熊本県宇城市三角町戸馳2242-1	住 所	熊本県宇城市三角町戸馳2653-2
連絡先		連絡先	0964-53-1158/0964-53-1704	連絡先	0964-53-0606/0964-53-1704

作物名	ポンカン	圃場番号	開墾・内田方	播種日	該当せず	栽培区分
品種名	中晩柑			定植日	該当せず	特別栽培
栽培面積	20 a	圃場住所	宇城市三角町	収穫予定日	2016年12月下旬	収穫予定数量
栽培方法	露地栽培			栽培期間	2016年1月中旬～2017年1月上旬	6000kg
種・苗の入手先	該当せず	前作作物名	ポンカン	出荷予定日	2017年1月上旬	出荷予定数量
種子消毒有無	該当せず	前作終了日	2016年1月上旬	出荷期間	2017年1月上旬～3月上旬	5000kg

施肥資材投入計画 (肥料・堆肥等)				施肥資材投入実績			
施用時期	投入資材名	使用量(10a)	備考(仕入先他)	施用月日	投入資材名	使用量(10a)	備考
2016年3月上旬	有機配合	100kg		2016年3月6～7日	血粉	100kg	単肥施肥
4月上旬	尿素	500倍/1000L	葉面散布予定	3月11～12日 混用散布	尿素	700倍/500L	葉面散布
4月上旬	キトサン水	300倍/1000L	葉面散布予定		キトサン水	300倍/500L	
6月中旬	有機配合	200kg		7月2～7日	有機配合	150kg	
9月中旬	有機配合	200kg		9月13～14日	有機配合	120kg	
	有機配合内容 魚粉 肉骨粉(鶏・豚) 血粉 硫酸カリ				以後、施肥実績無し		
	以後、施肥計画なし						

防除資材投入計画 (農薬等)				防除資材投入実績			
防除時期	目的	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	防除実施日	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	備考
2016年3月中旬	殺虫	ハーベストオイル	60倍 700L	2016年3月15～16日	ハーベストオイル	60倍 500L	
6月中旬 混用散布予定	殺虫	アブロードエースフロアブル	1000倍	6月18～23日 混用散布	ストロビードライフロアブル	2500倍	
	殺菌	ストロビードライフロアブル	3000倍 700L		モスピラン水溶剤	3000倍	
7月～9月	殺虫	モスピラン水溶剤	1000倍 5L		サンマイト水和剤	2500倍	
10月上旬	殺菌	イオウフロアブル	400倍 600L		アピオンE	1000倍 500L	
		以後、計画なし		7月22日	バスタ液剤	900ml/135L/10a	部分使用
				8月22～29日 混用散布	モスピラン水溶剤	3000倍	
					サンマイト水和剤	3000倍 500L	
				10月17～20日	アブロード水和剤	1000倍 700L	カゲラムシ発生
					以後、農薬散布無し		

特別栽培農産物の根拠					
県慣行栽培化学肥料使用量 (窒素成分)	24 kg/10a	当作計画(化学肥料使用量) 1.0 kg/10a	当作肥料計画 9 割減	当作実績(化学肥料使用量) 0.4 kg/10a	当作肥料実績 9 割減
県慣行栽培化学合成農薬使用回数 (成分回数)	22 回	当作計画(化学合成農薬使用回数) 4 回	当作農薬計画 8 割減	当作実績(化学合成農薬使用回数) 7 回	当作農薬実績 6 割減

産地概要(気候・風土等)他、栽培上こだわっている点	作物の特徴(アピールポイント等)
<p>当産地は、気候的に年間平均気温17～18度、平均降水量2000ミリを有し、海から一気に駆け上がる台地は水はけの良い特性があり、温暖な気候とあいまって柑橘栽培にとって最適な条件を有しています。また安心・安全にこだわり、使用資材に制限を設けた特別栽培に取り組んでいます。</p>	<p>今期は4月の熊本地震、6月の豪雨、その後極度の干ばつと生産環境の大変厳しい年でした。果実は高温乾燥により擦れ傷等も見られるようです。しかしながら干ばつによる乾燥は糖度上昇を促すこともあるため、食味はよいのではないかと思います。どうぞよろしくお願い致します。</p>

平成 28 年度 栽培 管理 表

管理番号 P1703

記入日 2016年12月30日

生産者	大坪啓二	栽培責任者	みすみファーム	確認責任者	(株)幸里 生産管理部
住 所	熊本県宇城市三角町	住 所	熊本県宇城市三角町戸馳2242-1	住 所	熊本県宇城市三角町戸馳2653-2
連絡先		連絡先	0964-53-1158/0964-53-1704	連絡先	0964-53-0606/0964-53-1704

作物名	ポンカン	圃場番号	家の前・開墾・栗畑	播種日	該当せず	栽培区分
品種名	中晩柑			定植日	該当せず	特別栽培
栽培面積	10 a	圃場住所	宇城市三角町	収穫予定日	2016年12月下旬	収穫予定数量
栽培方法	露地栽培			栽培期間	2016年1月上旬～2016年12月下旬	3500kg
種・苗の入手先	該当せず	前作物名	ポンカン	出荷予定日	2017年1月上旬	出荷予定数量
種子消毒有無	該当せず	前作終了日	2016年1月上旬	出荷期間	2017年1月上旬～3月上旬	3000kg

施肥資材投入計画 (肥料・堆肥等)				施肥資材投入実績			
施用時期	投入資材名	使用量(10a)	備考(仕入先他)	施用月日	投入資材名	使用量(10a)	備考
2016年5月下旬	自家製ボカシ	600kg		2016年2月26日	自家製ボカシ	600kg	
10月下旬	自家製ボカシ	600kg		4月22日	自家製ボカシ	600kg	
				7月6日	自家製ボカシ	600kg	
	自家製ボカシ内容 シメジ粕 米ぬか 魚粉 蒸成骨粉 なたね粕 ヤシ灰				以後、施肥実績無し		
	以後、施肥計画無し						

防除資材投入計画 (農薬等)				防除資材投入実績			
防除時期	目的	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	防除実施日	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	備考
2016年6月下旬 混用予定	殺虫	アブロード水和剤	1000倍	2016年7月3日 混用散布	アブロード水和剤	1000倍	
	殺虫	モスピラン水溶剤	2000倍		ストロビードライフロアブル	2000倍	
	殺菌	ストロビードライフロアブル	2000倍		モスピラン水溶剤	2000倍	
	殺虫	サンマイト水和剤	2000倍		サンマイト水和剤	3000倍	
	展着剤	アピオンE	1000倍 500L		アピオンE	1000倍 600L	
9月中旬	殺菌	イオウフロアブル	400倍 500L				
		以後、計画無し			以後、散布無し		

特別栽培農産物の根拠					
県慣行栽培化学肥料使用量 (窒素成分)	24 kg/10a	当作計画(化学肥料使用量)	0 kg/10a	当作肥料計画	10 割減
県慣行栽培化学合成農薬使用回数 (成分回数)	22 回	当作計画(化学合成農薬使用回数)	4 回	当作農薬計画	8 割減
				当作実績(化学肥料使用量)	0 kg/10a
				当作実績(化学合成農薬使用回数)	4 回
				当作肥料実績	10 割減
				当作農薬実績	8 割減

産地概要(気候・風土等)他、栽培上こだわっている点	作物の特徴(アピールポイント等)
<p>当産地は、気候的に年間平均気温17～18度、平均降水量2000ミリを有し、海から一気に駆け上がる台地は水はけの良い特性があり、温暖な気候とあいまって柑橘栽培にとって最適な条件を有しています。また安心・安全にこだわり、使用資材に制限を設けた特別栽培に取り組んでいます。</p>	<p>今期は4月の熊本地震、6月の豪雨、その後極度の干ばつと生産環境の大変厳しい年でした。果実は高温乾燥により擦れ傷等も見られるようです。しかしながら干ばつによる乾燥は糖度上昇を促すこともあるため、食味はよいのではないかと思います。どうぞよろしくお願い致します。</p>